

《 令和元年度 研究教育事業部研修会実施報告 》

本事業部では、生涯教育基本研修として下記の内容にて実施した。

日 時：令和元年 7 月 21 日（日） 13 時 30 分～16 時 40 分

会 場：新潟ユニゾンプラザ 大会議室

参加者：86 名

内 容：講演「質問紙調査（アンケート）の手法と発表方法」

講師 鎌倉女子大学家政学部管理栄養学科 教授・学科長 中谷 弥栄子 氏

県内から積極的に実施活動報告発表を促すことを目的として研修会を計画した。講義内容として質問票調査（アンケート）を計画し、評価を念頭においた質問票の作成方法と質問票調査の発表方法について講義が行われた。

1. 質問票調査（アンケート）の手法

質問調査手順として調査実施までのプロセスにおいて注意事項や手順を学ぶことにより失敗のない結果が得られる。次に質問票の構築で作成前には調査テーマの決定や、仮説を立てることにより調査目的の明確化をした後、質問項目を倫理的に理解しやすく、答えやすいように設定する。そして回答方式・選択肢の設定により、複数回答、限定解答、順序づけ解答の特徴と注意点をふまえ質問文から選択肢の作成をする手順を学んだ。演習では実際にアンケートからの講義の振り返りができ今後の質問票作成に役立てることができる講演をいただいた。

2. 質問票調査の発表方法

講義の内容として発表方法の一つの媒体としてスライドを作成することが一般的である。スライド作成から話し方までのポイントとして「誰に」「何を」伝えたいのか、フォーマットの統一や色の特性を活かしたスライドを作成する。グラフを使用することによりデータを印象づける。メリハリをつけて話をし、聞き手に記憶させたいキーワードを述べることを学ぶことができた。

今回の研修では具体的な内容であったため、参加者もすぐに実践していけると考えられる。また中谷先生に質問が多数あり、時間いっぱいアドバイスをいただき有意義な研修であった。